



## 平成25年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 比較.com株式会社

コード番号 2477 URL <http://www.hikaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 哲男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー

(氏名) 佐藤 邦彦

TEL 03-5447-6690

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	556	17.9	44	266.1	46	240.1	4	
24年6月期第3四半期	472	28.4	12	90.1	13	89.0	12	

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 4百万円 ( %) 24年6月期第3四半期 12百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	146.05	
24年6月期第3四半期	377.38	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
25年6月期第3四半期	1,779		1,662		93.4	51,325.56
24年6月期	1,747		1,657		94.8	51,179.51

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 1,662百万円 24年6月期 1,657百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期		0.00		0.00	0.00
25年6月期		0.00			
25年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	709	15.7	34		36		5		166.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	32,382 株	24年6月期	32,382 株
期末自己株式数	25年6月期3Q	株	24年6月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	32,382 株	24年6月期3Q	32,382 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3 四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3 四半期連結累計期間 .....	6
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
( 5 ) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題、新興諸国の成長鈍化、日中関係の悪化等の厳しい環境が続きましたが、2012年12月の政権交代を契機として為替、株価が好転し、企業業績への好影響が期待される状況となってまいりました。

当社の属するインターネット業界におきましては、スマートフォン（多機能携帯電話）の普及が大きな影響をもたらし、2012年の国内スマートフォン出荷台数は前年比42.1%増の2,848万台となりました（IDC Japan株式会社調べ）。

このような環境の中、当社グループにおきましては主要3事業を拡大し、消費者の生活に密着したサービス提供を行うべく、スマートフォンサイトの最適化、システム改善、新サービスの追加を行い、ユーザーの利便性向上を図りました。

インターネット広告事業におきましては、総合比較サイト『比較.com』において、大手検索エンジンへの継続的な対応、プロモーション強化、スマートフォンサイトの最適化を実施し、売上強化を図りました。金融関連サービスでは、FX会社・インターネット証券会社の比較サービスのスマートフォンサイトの改善を実施し、ショッピング関連サービスでは、検索方法の多様化に対応したサービス『バーコードなう！』をリリースしました。当該サービスにおいては、バーコードを持つ商品をスマートフォンのカメラで撮影することで、『比較.com』内の当該商品情報の価格比較が可能となるため、ユーザーの利便性向上と、スマートフォンユーザーの取り込みが可能となりました。

アプリケーションサービス事業におきましては、ASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』にて、地域特色のある宿泊予約サイトである株式会社バムの運営する「沖縄ツアーランド」・「ちゅらとく」との連携を行いました。これにより地域需要を捉えた集客を効率的に行うことができ、宿泊施設の販路拡大に貢献いたしました。また、『手間いらず.NET』のPMS（ホテルシステム）の2WAY（上り・下り）対応を行いました。これにより、PMSにシームレスに連携ができ在庫管理が一元的に行えることとなり、宿泊施設の利便性が向上することとなりました。

オンライントラベル事業におきましては、連結子会社の予約.com株式会社が運営する国内宿泊予約サイト『マル得ホテル予約』にて引き続き機能改善やデータベース拡充などの仕組みづくりに注力いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は556,887千円（前年同期比17.9%増）、営業利益は44,561千円（前年同期比266.1%増）、経常利益は46,265千円（前年同期比240.1%増）、四半期純利益は4,729千円（前年同期は12,220千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### インターネット広告事業

インターネット広告事業におきましては、総合比較サイト『比較.com』において、大手検索エンジンへの継続的な対応、プロモーション強化、スマートフォンサイトの最適化を実施し、売上強化を図りました。

この結果、インターネット広告事業の売上高は245,888千円（前年同期比39.5%増）となりました。

#### アプリケーションサービス事業

アプリケーションサービス事業におきましては、営業の強化により新規契約施設数が増加いたしました。また、アプリケーション型宿泊予約サイトコントローラ『手間いらず！』からASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』へのシステム移行が順調に推移いたしました。

この結果、アプリケーションサービス事業の売上高は292,814千円（前年同期比8.0%増）となりました。

#### オンライントラベル事業

オンライントラベル事業におきましては、連結子会社の予約.com株式会社が運営する旅行予約サイト『予約.com』及び『マル得ホテル予約』のデータベースの拡充に努めましたが、前年同期に及ばず、売上高は低調に推移いたしました。

この結果、オンライントラベル事業の売上高は18,184千円（前年同期比27.6%減）となりました。

( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は1,779,920千円となり、前連結会計年度末と比べ32,446千円増加いたしました。主な要因は、現預金95,067千円の増加であります。

当第3四半期末の負債は117,896千円となり、前連結会計年度末と比べ27,898千円増加いたしました。主な要因は、未払法人税等36,529千円の増加であります。

当第3四半期末の純資産は1,662,024千円となり、前連結会計年度末と比べ4,547千円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の発生によるものであります。

( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成25年2月13日に公表いたしました平成25年6月期の通期業績予想を修正いたしました。

詳しくは、本日(平成25年5月14日)別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

( 会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更 )

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,430,096	1,525,163
売掛金	83,097	100,543
その他	48,729	9,640
貸倒引当金	2,663	3,068
流動資産合計	1,559,260	1,632,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,167	2,167
減価償却累計額	2,167	2,167
建物及び構築物(純額)	-	-
その他	11,092	11,639
減価償却累計額	7,248	8,725
その他(純額)	3,844	2,913
有形固定資産合計	3,844	2,913
無形固定資産		
のれん	137,857	103,393
無形固定資産合計	137,857	103,393
投資その他の資産		
その他	48,442	44,215
貸倒引当金	1,930	2,881
投資その他の資産合計	46,512	41,334
固定資産合計	188,213	147,641
資産合計	1,747,474	1,779,920
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,239	549
未払法人税等	-	36,529
その他	88,757	80,817
流動負債合計	89,997	117,896
負債合計	89,997	117,896
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	709,262	709,262
資本剰余金	1,000,262	1,000,262
利益剰余金	52,230	47,500
株主資本合計	1,657,294	1,662,024
新株予約権	182	-
純資産合計	1,657,477	1,662,024
負債純資産合計	1,747,474	1,779,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
売上高	472,472	556,887
売上原価	54,971	55,942
売上総利益	417,501	500,945
販売費及び一般管理費	405,328	456,384
営業利益	12,173	44,561
営業外収益		
受取利息	875	721
為替差益	342	-
還付加算金	-	699
その他	211	316
営業外収益合計	1,428	1,737
営業外費用		
為替差損	-	32
営業外費用合計	-	32
経常利益	13,602	46,265
特別利益		
新株予約権戻入益	652	182
その他	-	26
特別利益合計	652	209
特別損失		
減損損失	3,125	-
特別損失合計	3,125	-
税金等調整前四半期純利益	11,129	46,474
法人税、住民税及び事業税	18,828	42,470
法人税等調整額	4,521	724
法人税等合計	23,349	41,745
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	12,220	4,729
四半期純利益又は四半期純損失( )	12,220	4,729

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	12,220	4,729
四半期包括利益	12,220	4,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,220	4,729

( 3 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

( 5 ) セグメント情報等

前第 3 四半期連結累計期間 ( 自 平成23年 7 月 1 日 至 平成24年 3 月31日 )

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

( 単位 : 千円 )

	インターネット 広告事業	アプリケーション サービス事業	オンライン トラベル事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
( 1 ) 外部顧客への 売上高	176,234	271,103	25,133	472,472	-	472,472
( 2 ) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	176,234	271,103	25,133	472,472	-	472,472
セグメント利益 又は損失 ( )	41,237	99,254	3,098	54,918	42,745	12,173

(注) 1 . セグメント利益又は損失の調整額 42,745千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用  
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 . セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 . 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

( 固定資産に係る重要な減損損失 )

該当事項はありません。

( のれんの金額の重要な変動 )

該当事項はありません。

( 重要な負ののれん発生益 )

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年7月1日至平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	インターネット 広告事業	アプリケーション サービス事業	オンライン トラベル事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	245,888	292,814	18,184	556,887	-	556,887
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	245,888	292,814	18,184	556,887	-	556,887
セグメント利益 又は損失( )	15,805	90,370	6,295	99,879	55,318	44,561

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 55,318千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。